

地図と街歩き

小坂子町生涯学習奨励員

小見 耕一

10月に県庁で開催された「地図展2020双子都市、前橋・高崎」に出かけた。当日無料でいただいた1万分の1の前橋の縮尺図には残念ながら芳賀地区は掲載されていなかったが、床に映した上空から撮った写真には芳賀地区も写っており、これが桃ノ木川だ、藤沢川だ、上武国道だ、芳賀中だ、我が家だ！と発見の喜びがあった。

地図を見るのが好きで、下見のつもりで道路地図もよく見る。また帰ってから通った道路を再確認することも多い。最近すっかり見たのは、芳賀の住宅地図で、金丸川、小坂子川の流路はどこか。歩いたうえで地図を確認、再発見もあった。

大学時代はワンダーフォーゲル部に所属、それなりに山に登ったが、必ず国土地理院の2万5千分の1の地図を持ち歩いた。当時はこれだけ登れば標高〇メートル分だと感覚で分かったが、今は全く分からない。久しぶりに買ったら、カラーになっていた。

ブラタモリが街歩きを流行らせたと思うが、地図展の後、前橋市街地を歩いた。街歩きも面白い。今はコロナ禍もあり、密のない街歩き、芳賀だと野歩きだが、気軽だし健康にもよい。歩いて初冬を見つけましょう。

令和2年度芳賀地区

生涯学習奨励員視察研修会

芳賀地区生涯学習奨励員連絡協議会

会長 中山 洋子

11月11日(水)、「金丸用水の現地視察研修」を芳賀地区自治会連合会の10名の自治会長のご参加をいただき、講師の横堀勇次氏を迎え、生涯学習奨励員合同で行いました。芳賀公民館で講師による金丸用水の概要説明を受講後、分乗して江戸窪からの分岐点以下3カ所を視察しました。

視察場所では、横堀氏による丁寧な説明があり、水のな

い地域で当時、工作機械もない作業に農民の方々のご苦労がしのばれました。すばらしい地域遺産であり、現在も使われている用水や沼を大切に守っていきたくと思いました。



講師の横堀勇次氏(右)



江戸窪からの分岐点を視察

前橋市立図書館芳賀分館だより

あたらしく入った本の紹介

一般書

著者名

夜明けのすべて 瀬尾 まいこ

善医の罪 久坂部 羊

浅草迄 北野 武

湖の女たち 吉田 修一

ふたりでちようど200% 町屋 良平

いつの空にも星が出ていた 佐藤 多佳子

白日 月村 了衛

児童書・絵本

水族館のサバイバル2

ピーターラビットのクリスマス

子どものためのスポーツ食トレ

さらう宇宙人図鑑

ことばたんてい かくされたおたから

じごくわらしがくるぞ!

くほかにもたくさん新刊が入りました

★木曜休館(土日祝日は10時〜17時開館)

★蔵書整理休館 1月18日(月)〜21日(木)

★イベント情報

冬休みの分館行事

日時 12月19日(土)〜23日(水)

内容 本を借りてくれた小さなお子さんに

手作りのプレゼント

※ご来館の際はマスク着用をお願いします。